

2019年度 羽ばたけ! TUT 海外研修応援キャンペーン報告書

5系 (B) 183526年 氏名 真島 僚

| | |
|---|---|
| 参加プログラム | フリープラン B |
| 研修期間 | 2019年9月23日 ~ 2019年10月4日 |
| 渡航国・都市 | インド・ニューデリー |
| 研修先機関名またはプログラム名 | インド工科大学デリー校 |
| 研修の概要 (研修テーマや課題、目標・目的や主な研修活動内容、研修で達成したこと等を簡潔にまとめて書いてください。) | <p>私はインドの災害対策の現状や研究内容について学ぶことと多民族国家への理解を深めることを目的に、首都デリーにあるインド工科大学デリー校の土木工学部 Multi-Hazard Protective Structures Laboratory において2週間の研究生活を送りました。滞在期間中は現在本学で実験及び解析を進めている「動滑車制振機構の研究開発」に類似する滑車機構の解析に取り組みました。研究室では博士の学生と一緒に過ごしていたため、彼らから研究の方法や教員・研究者になるのに必要なことなど多くのことを学びました。</p> <p>また、インドの地震対策を学ぶため病院と事務所ビルの2箇所現場視察を行い企業の方と免震装置や研究についてディスカッションを行いました。インドの実際の建設現場や免震装置を見学できたことは大変貴重な機会であり、この経験からもインドと日本の価値観や文化の違いを感じ取ることができました。</p> <p>日本とは違い、研究室には学部・修士・博士まで合計25人の学生が在籍しており、インドだけではなくエチオピアやシリアなど様々な国から耐震工学を学びに来ていました。30歳を超えた人も多く、日本とは全く違った研究環境であることに驚くと同時に、幅広い学生たちと海外で一緒に学ぶことができたことは大変良い経験です。この研修で得た知識や発想を今後の研究生活にも活かして行きたいです。</p> |
| 活動写真(1枚) | Resistoflex Base Isolated Showcase Building での集合写真  |